

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和6年6月3日

提出区分	実績	整理番号	13	課題区分	C			
横断的な課題	多様な暮らし方・働き方の提案による移住定住の推進・地域人材の確保							
地域重点政策	2 観光誘客や移住者増加につながる地域の魅力を高め、発信する					北アルプス地域振興局		
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属	企画振興課		
事業名	地域おこし協力隊等起業塾				電話	0261-23-6501		
					E-mail	<a href="mailto:kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp">kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp</a>		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	地域おこし協力隊の地元での定着とビジネス手法を活用した社会的課題解決に向け、長野県立大学CSIとの連携により、隊員を対象とした起業塾を開催することにより、隊員の定着および産業振興を図る。						
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊員や市町村担当者から、隊員への生業づくり(起業、就業)が課題だという声</li> <li>が毎年挙げられており、昨年開催した、協力隊員とOBとの交流会では、任期終了後の生活や仕事についての意見交換が活発になされ、各隊員の関心の高さが伺えた。引き続き、隊員同士の交流会や市町村窓口における隊員からの相談への対応力の向上を図るとともに、起業などのキャリアプランニング支援が必要と考える。</li> <li>・地域おこし協力隊員の定着率は2016年に77.7%であったが、2021年は74.7%(県平均73.9%)である。</li> </ul>						
	内容 (変更後の内容)	<p>○地域おこし協力隊員を対象とした起業塾の開催(北信地域振興局と合同開催)</p> <p>【講師】長野県立大学大学院ソーシャル・イノベーション研究科 教授 秋葉芳江 氏</p> <p>【期間】令和5年7月4日、7月25日、8月22日、各日13:00~17:00</p> <p>【方法】ZOOM</p> <p>【募集数】10人程度</p> <p>【内容】</p> <p>第1回 起業に向けたマインドセット…“好き”を仕事に</p> <p>第2回 “マイ事業”を考える…未来をかなえる「したいこと」(バックキャスト、理念、ストーリー)</p> <p>第3回 “マイ事業”の磨き上げ…これがしたい、と言える自分に(ビジネスモデル、起業実務)</p>						
	事業期間	令和5年5月			～	令和6年3月		
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考			
	地域おこし協力隊等起業塾	起業塾の開催		13,640				
		※講師費用は北信地域振興局で負担						
	合計				13,640			
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況		
	受講者の満足度(5段階中4以上)			80%	100%	○ 達成		
	地域おこし協力隊員の定着率(R5)			75%	66.7%	● 一部達成		
						○ 未達成		
事業実績・成果	(事業実績) 北信地域振興局と合同で、講師に長野県立大学大学院ソーシャル・イノベーション研究科教授秋葉芳江氏を迎え、地域おこし協力隊員を対象とした起業塾を開催した。講義は全3回でZOOMIによるオンライン形式で行われ、管内市町村の協力隊員3名、北信地局管内1名の計4名が全講義に出席した。職員も2名聴講し、内容を共有した。また、全講義終了後にアンケートを実施し、受講者の満足度を確認した。							
	(事業の成果) 起業することで地域に定着していこうと考える隊員が参加し、講義中の様子やアンケート回答からも満足度が高く(100%)、後押し効果があった。また、管内では初の試みだったが、参加者からの「起業を考えてなくても意義のある講義であった。」という感想を聞いた他の隊員や市町村担当者から、起業や就業への支援策として来年度も開催を希望する意見が寄せられた。							
今後の方向性	アンケート結果からも参加者の満足度が高く、定着支援として成果が期待できることから今後も開催を検討したい。							